

言語聴覚療法部門



- コミュニケーション・摂食嚥下のリハビリを担当しています。
- 患者様1人1人の個性に合わせて介入しています。
- スタッフの経験年数の幅が広く、様々なアドバイスをもらいながら業務に取り組めます。

在職人数：8名（男性4名、女性4名）

経験年数：2～19年目

勤務体系：4週9休

その他：実習受け入れあり。

認定資格取得者あり。

休日の調整がしやすく、予定を立てやすい。

言語聴覚療法部門の対象

成人領域	コミュニケーション	✓ 失語・高次脳機能障害、発声発語障害等を対象としています。 ✓ 認定資格を持つスタッフも在籍しており、丁寧なサポートを行います。 ※補聴器外来や聴覚障害への介入は行えておりません。
	摂食・嚥下	✓ 超急性期～生活期まで評価・訓練を行っています。 ✓ 多職種と連携しており、VE・VFも実施しています。 ※教育体制を整え、臨床業務が行えるようサポートしています。
小児領域	発達検査	✓ 小児科と連携し、発達検査を行っています。 ✓ ウェクスラー検査や田中ビネー検査、読み書き検査を中心に実施します。 ※小児領域の担当は希望性です。
	機能性構音障害	✓ 機能性構音障害等に対し訓練を実施しています。 ✓ 当院ではST部門のみ小児領域でのリハビリを行っています。 ※スムーズに担当できるよう経験者がサポートしています。

1日のスケジュール

8:30



STミーティング・朝礼

一日の予定や情報を共有し、業務の準備を行います。

9:00



臨床業務

午前に介入予定の患者様とのリハビリを行っていきます。

12:00



昼休憩

食事の評価等も行うため、時間をずらしての休憩も可能です。
規定時間をしっかりと確保できるよう調整しています。

13:00



カンファレンス等

医師や看護師等とのカンファレンスを行い情報共有・方針の検討等を行います。

13:30



臨床業務

午後に介入予定の患者様とのリハビリを行っていきます。

16:30



カルテ記載・書類業務

カルテや計画書等の書類作成業務等を行います。
日によって、ミーティングや勉強会も行っています。

17:00



退勤

先輩の声

Aさん
(男性、6年目)

当院で働く長所は？

スタッフ間の仲が良く、先輩・後輩や年代に関係なく仕事などの相談がしやすいです。

当院の課題は？

急性期のため患者様の出入りが多い時期があり、業務調整が難しいことがあります。

こんな人に来て欲しい！

挨拶ができ、“ありがとう”“ごめんなさい”と言える素直な人に来て欲しいです。

Bさん
(女性、3年目)

当院で働く長所は？

男女比はほぼ半々で、雰囲気もとても良く、働きやすい環境です。

当院の課題は？

他部門に比べると人数が少ないため、一人当たりの担当数が多くなることがあります。

こんな人に来て欲しい！

責任感を持って業務に取り組み、一生懸命に働ける方に来て欲しいです！